

「アンケート調査結果の共有」
「現状の課題の洗い出し」第2回会議
2023.11.9アンケート調査の結果がまとまりました！
町の課題を分析していきます。

令和5年11月9日（木）「第2回 茨城町少子化・人口減少対策プロジェクトチーム会議」を開催しました。

今回は、8～10月に実施したアンケート調査の結果を共有したうえで、グループワークで少子化・人口減少についての現状の課題や解決法を話し合っていました。グループワークの後には、話し合いの内容を発表していただき、全体で共有しました。

今回いただいたご意見を参考に、少子化・人口減少対策に係る施策（案）を検討していきます！

少子化・人口減少についての各グループのご意見（発表より）

1班



課題	解決法（支援策）
お金がかかる（こどもの年齢が上がるにつれて費用はかかるが支援が薄くなる）	教育にかかる費用の削減策（給食費無償化、制服購入費の補助など）
交通が不便	スクールバスの拡充や高校生用の巡回バスを整備 バス会社の支援にもなる
仕事と子育ての両立が不安	ファミリー・サポート・センター事業の実施
こどもの遊び場が少ない	町の中心に屋内遊具で遊べる施設を作る（ファミリー・サポート機能あり）
町のPR不足	町HPを充実させる

2班



課題	解決法（支援策）
こどもの遊び場が少ない	アクセスの良い場所に、綺麗な環境（遊具やトイレ等）の遊び場を作る
交通が不便	・スクールバスの運行（高校生） ・バス利用者を増やす工夫 ・トゥクトゥク ・近隣市町村へのアクセスを良くする
若者が楽しめる場所が少ない	・イオンタウンのブラッシュアップ ・酒沼のアクティビティの充実
経済的支援	・ライフステージごとに目玉となる支援 ・住宅支援制度の所得制限等の緩和
子育てのサポートが必要	ファミリー・サポート・センター事業の実施

各グループでさまざまなご意見を挙げていただいた中で、**経済面**、**交通面**、**子育てのサポート**、**こどもの遊び場**についてのご意見が両グループで共通して挙げられました。

このほかいただいたご意見については、裏面でご紹介します。▶▶▶

1 班

補助金・助成金

- 結婚時の経済的支援（住宅等）
- 妊娠・出産に対する経済的支援
- 隣の市町村と比較して、結婚・出産・子育てへの経済的支援が少ない
- 未満時の保育料負担
- 産後の母体ケア
- 子どもの預け先に限りがある
- 他の市町村の子を町内の園に預けにくい
- 病児保育
- 出産後の仕事
- 学校にかかるお金の支援（学用品・給食）
- 給食費が無料なら…いいな
- 給食の無償化の未実施
- 中高生に学校で使う物の支援が少ない
- 教育に係る経費
- 経済的支援が一番ありがたい
- 経済面での不安がある
- 子どもが大きくなると支援が少なくなる（お金はかかるのに…）
- 助成
- お金がかかる

制服の補助

医療

- 医療費の助成
- 産婦人科・小児科がない
- 子どもに関わる病院が少ない（小児、耳鼻、皮膚）

遊び場の充実

- 公園
- 雨天時のこどもの遊び場不足
- フンオベ時のこどもの遊び場
- 子どもが遊べる施設が少ない
- 子どもたちの遊ぶ場所

- 都心に比べ商業施設が少なく、娯楽ができない
- 若者が喜ぶような施設が少ない
- 若者が遊ぶ所が少ない

交通機関

- 電灯などのインフラが不充実
- 通学路の安全確保
- 高校への通学手段
- 学校が遠い
- 公共交通の充実（通学・買い物）
- 公共交通機関が不便で外出しにくい
- 交通機関
- 移動の不便さ
- 交通機関が充実していれば年をとっても安心
- 車が手放せない
- 車がないと生活できない
- 車がないと移動しにくい
- 車がないと買物できない
- 車を運転できる家族がいなくて外出できない不便さ

通学周遊バスを作る

困っているバス会社に委託する

広報不足

- PRへの意欲がない（中学生が全国大会へ行った時の対応）

- ホームページの充実

ファミリーサポートの充実

- 仕事と子育ての両立に不安がある
- 仕事を続けながら子育てをするための支援
- 働きながら子どもを育てることへの罪悪感の払拭
- 子育てが大変・不安と感じている人が多い
- 家事が大変（負担）
- ファミリーサポートがない
- 子どもを預ける場がない（ファミリーサポート）

ファミリーサポートを行う会社など、委託できる会社を設立する

ファミサポの委託先をさがしてほしい

町の中心に屋内のファミリーサポートが果た施設を作る

雇用

- 就職先が少ない
- 仕事（職場）自体が町に少ない
- アルバイトの給料が県央よりも低い

- 学ぶ場、働ける場の充実

- 子ども会への参加が強制的になってしまっている

- 奨学金制度が他の市の方が魅力的

- 新規入居が制限されている地域がある
- 入居補助・住宅補助

- 予算の比重（高齢者支援を優先するか？人口増を優先するか？）

2 班

遊び場

- 屋内の遊び場がほしい
- 子どもの遊ぶ場所が少ない
- 安全な遊び場…（公園…）
- あそび場が（公園など）少ない
- 公園が少ない
- 子どものための施設が少ない（室内）

アクセスのよい場所に設置

トイレの設置

玩具の設置

公共交通機関

- 道路の整備（安全面）
- 歩道の整備が不十分
- 街灯が少ない
- 公共交通機関
- 公共交通の充実
- 公共交通機関が少ない
- 学校への通学の交通手段
- バスの本数が少ない
- 交通の便（子どもの送迎に必要とされる時間）
- 自家用車が必要

バスに乗ると特典がつく！→利用者の増

スクールバスの運行（高校）

涸沼でトゥクトゥク（夏限定）

近隣市町村のアクセスをよくする

医療機関

- 病児保育があるとうれしい
- 病児保育確立（スタッフ）
- 子どもの体調不良時の対応
- 産婦人科・小児科がない
- 児童クラブの拡充

人員確保

地域交流

- 地域イベント
- 孤育て（近所付き合いの希薄化など）
- 地域交流出来る場所
- ご当地スポット

施設

- 育児用品のお店が少ない
- 買物の不便さ
- 楽しめる買物環境（エンタメ）
- 若者向けの施設が少ない（ショッピングモールなど）
- ショッピング・映画館など遊び場少
- 買物 店が少ない
- 歩いて行ける場所（コンビニ）がない（家のまわり）
- スポーツ施設
- レジャー施設
- 大人と子供が共通して集まる場・事
- 家族で行ける飲食店が少ない

イオンタウンのブラッシュアップ

涸沼のアクテビティ

経済的支援

- 妊娠・出産時の経済的支援
- 小・中学校入学時の経済的支援が少ない
- 小中学生をもつ親への援助
- 子育て支援
- 進学にかかる費用が高い（受験費や学費、学用品など）
- 高校生への支援が少ない

金額の違いでの差別化

外国の方に対する支援策

幼児保育

- 妊娠した方、出産した方の人数に地域格差がある
- 制度等の周知方法
- 産後のサポートができる場所
- 保育施設一時預かり等のサービス
- 子育てをしながらの家事負担
- 時代やライフスタイルに合わせたアドバイス
- 興味がない人が多い

ファミリーサポートの充実

仕事

- 進学先・就職先
- 就職先が少ない
- 企業への支援

町内の企業周知（SNS/Web）

結婚支援

- 結婚したいと思わない人が増えている
- 町外からの女性・母親の居心地の良さ

住宅支援

- 住宅支援

住宅支援の判断の緩和（所得）